Hitachi Koki
POWER TOOLS for PROFESSIONAL

取扱説明書

用途
●塗装のはがし　●接着剤の軟化
●窓枠パテのはく離作業
●樹脂管の成形　●プラスチックの溶接
●熱収縮フィルムによる加熱包装
●ハンダ付け　●乾燥作業　●解凍作業

日立 ヒートガン　RH 600T

二重絶縁

このたびは日立ヒートガンをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

はじめに
電動工具の安全上のご注意 ……1
二重絶縁について ……4
本製品の使用上のご注意 ……5
各部の名称 ……7
仕様 ……7
標準付属品 ……8

準備
ご使用前の準備 ……9
ご使用前の点検 ……9

使い方
基本機能について ……10
作業する ……11

その他
保守・点検 ……13
ご修理のときは……裏表紙

HITACHI

⚠警告、⚠注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⚠警告

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⑨ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
  手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⚠ 警告

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに依頼してください。ご自分で修理しますと、事故やけがの原因になります。

二重絶縁について

電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。

お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に ⧈ マークで表示してあります。異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。

電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに依頼してください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ヒートガンとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
- 表示を超える電圧で使用すると、熱風温度が異常に高温となり、けがや故障の原因になります。

② **濡れた手で使用したり、電源プラグに触れないでください。**
- 感電の原因になります。

③ **身体的障がい、知的障がい、精神的障がいがある方の使用時は、必ず、本機の取扱いや注意事項を熟知している方の監督・指導のもとで、安全な作業を行ってください。**

④ **作業を開始する前に必ず作業領域をチェックし、安全性が確認されない場合には使用しないでください。**
- 見えない部分（ケース、天井、床、空洞部の内部）に存在する可燃物に引火する恐れがあります。

⑤ **高所作業の場合は下に人がいないことをよく確かめてください。またコードを引っかけたり、引っ張られたりしないようにしてください。**
- 事故の原因になります。

⑥ **人や動物に直接熱風を当てないでください。ノズルをのぞかないでください。ヘアドライヤーとしては絶対に使用しないでください。**
- 事故やけがの原因になります。

⑦ **プラスチック、ラッカー塗装、または同等材料への作業での使用は、刺激の強い有毒ガスが発生することがあります。**
- 作業場所は常に換気を行うとともに、防じんマスクを使用してください。

⑧ **ヒートガンを上下左右に動かしながら、ゆっくり加熱してください。**
- 1カ所を連続して加熱すると発煙·発火の原因になります。

⑨ **誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑩ **使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに点検・修理を依頼してください。**
- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⑪ **スイッチを入れたまま、その場をはなれないでください。**
- 事故の原因になります。

⚠警告

⑫ **使用中に、通電が遮断されたために（電源プラグが抜ける、ブレーカーが落ちる、停電になるなど）ヒートガンの送風が急に止まったときは、必ずスイッチをOFFの位置にしてください。**

- 通電が再開されたのを知らずにヒートガンが放置されていると、火災の原因になります。

⚠注意

① **付属のノズルは鋭利な部分がありますので、ケースから取出すときや取付け、取りはずしの際は手袋などを着用してください。**

② **作業中や作業直後の熱風放出ノズルや先端ノズル、材料は大変熱くなりますので、手袋などを着用して触れないようにしてください。**

③ **箱や引き出しなどの密閉空間で使用しないでください。**

- 1か所を連続して加熱すると発煙·発火の原因になります。

④ **使用する場合は、対象材料から 5 ㎝以上ノズルをはなして、作業してください。また、ノズルをふさいで熱風をさえぎらないでください。**

- 本体加熱による、故障の原因になります。

⑤ **スイッチに入り、切りを連続的に行わないでください。また、コードを束ねたまま使用したり、ねじったりしないでください。**

- 故障の原因になります。

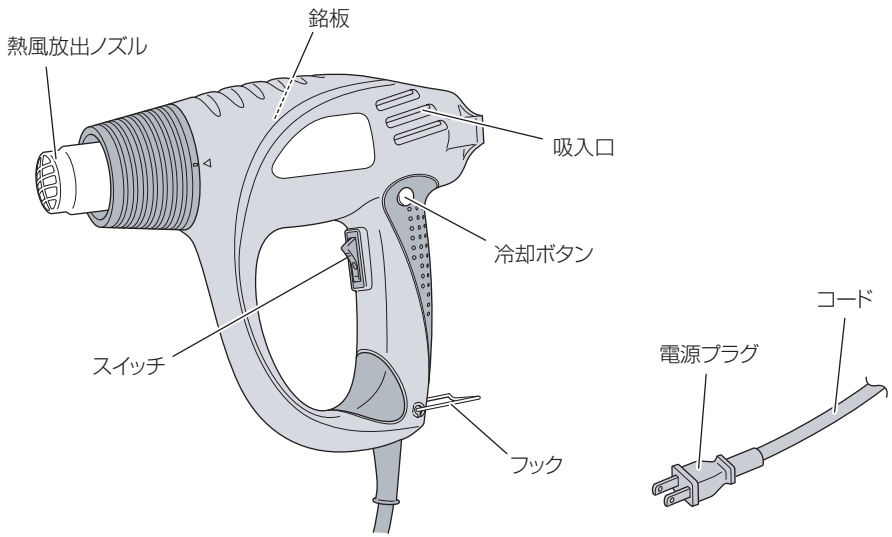
⑥ **使用直後に熱風放出ノズルを下向きにしたままにしないでください。**

- 本体加熱による、故障の原因になります。

⑦ **ヒートガンを収納するときは、ヒートガン本体が完全に冷えたことを確認してください。**

- やけどや収納ケースが変形する原因になります。

各部の名称

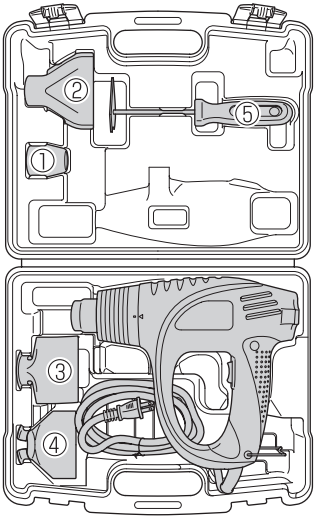


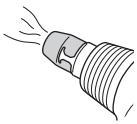
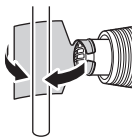
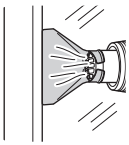
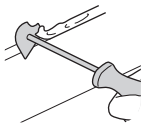
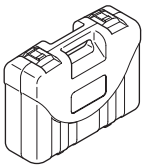
仕　様

形名		RH 600T
能力	風量	0.25 m³/min－0.5 m³/min（2段階切替）
	送風温度	250℃－500℃（2段階切替） 50℃【冷却ボタン使用時】
電源	種類	単相交流 50／60 Hz 共用
	電圧	100 V
	定格電流	12 A
消費電力		1200 W
モーターの種類		直流モーター
絶縁方式		二重絶縁
コード	種類	2心キャブタイヤコード
	公称断面積	1.25 mm²
	長さ	2.0 m
質量（コード除く）		0.57 kg
本体寸法(全長×幅×高さ)		245 mm× 83 mm× 250 mm

標準付属品

【収納位置】



①ノズル（丸） 狭いところや部分的な加熱作業 	**②ノズル（平面）** 接着物のはく離や加熱包装
③ノズル（曲面） 樹脂管の折り曲げや水道管の解凍 	**④ノズル（ガラス保護）** ガラスの高温割れ防止しながらパテを加熱 
⑤スクレーパ（グリップ付） 塗料、パテ、接着物のはく離 	**収納ケース** 

ご使用前の準備

●作業場は整頓をし、明るくしてお使いください

●漏電しゃ断器の設置

本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

●延長コードを使う場合

電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

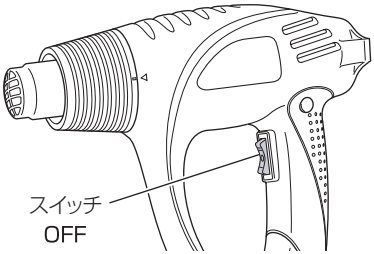
下表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

コードの太さ（mm²）	最大の長さ（m）
1.25	10
2	15
3.5	30

ご使用前の点検

⚠警告

使用前に次のことを確認してください。手順❶～❸については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。



❶ スイッチが切れていることを確かめる

スイッチをONにしたまま、電源プラグをコンセントにさし込むと不意に機体が起動し、思わぬ事故のもとになります。
スイッチは上側、または下側を引くと入り、中間にすると切れます。
必ず引金が中間位置にあることを確認してください。
（P 10「スイッチの操作と温度調整について」参照）

❷ 電源を確かめる

お求めのヒートガンは、100 V用です。200 V電源、直流電源に接続すると、製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

❸ 電源を確かめる

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜けるようだと修理が必要です。そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。

基本機能について

●スイッチの操作と温度調整について

スイッチは上側、または下側を引くと入り、スイッチから指をはなしても入ったままの連続運転になります。

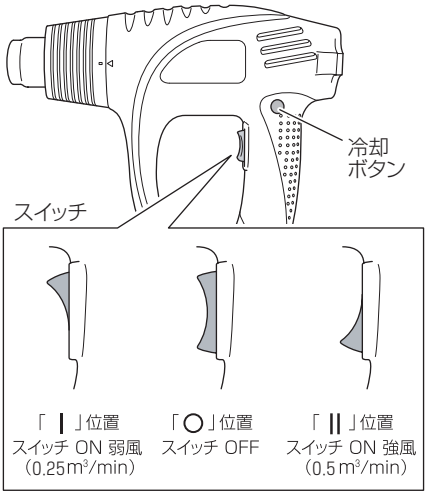
出張った側を軽く押すと、スイッチが中間の位置になり、スイッチが切れます。

スイッチを引く側により、吹き出し温度、風量を2段階に調整できます。

スイッチ「Ⅰ」位置：250℃（風量0.25 m³/min）
スイッチ「Ⅱ」位置：500℃（風量0.5 m³/min）

冷却ボタンを押してスイッチを引くと、約50℃の温風が、それぞれのスイッチの風量で吹き出されます。

熱変形させた材料を、早く冷却させたいときや作業後に高温になったノズルを冷却するときに使用してください。



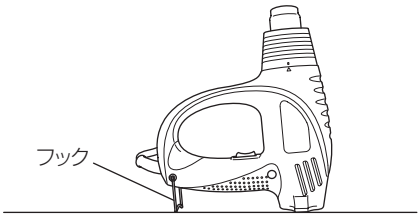
●フックの使い方

⚠注意

- **上向きで使用するときは、傾きのない安定した台の上で作業してください。**
- **ノズルが高温になっているときは、手首や腰などにつり下げて運搬しないでください。**

熱風放出ノズルを上向きにして使用する際の支えとして使用できます。

また、高い所などで使用する際に落下防止用として吊ヒモを付け、手首などに吊下げることも可能です。



●ノズルの取付け

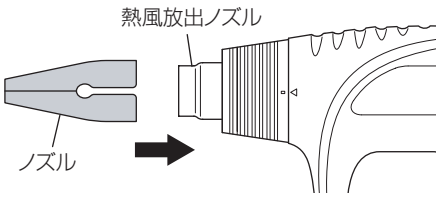
⚠注意

使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。

注 **ノズルの落下に十分注意してください。**

作業用途に合わせてノズルを交換して使用してください。

熱風放出ノズルに付属のノズルを突き当たるところまでしっかりとさし込みます。



作業する

●塗装のはがし　●接着剤の軟化　●窓枠パテのはく離作業
●樹脂管の成形　●プラスチックの溶接　●ハンダ付け
●熱収縮フィルムによる加熱包装　●乾燥作業　●解凍作業

●温度設定

加熱する対象物の性質を考慮して、温度設定をしてください。
また、同時に加熱される周辺の材質などにも注意してください。
最初、対象物からはなれた位置から熱風を吹きつけ、対象物の変化を見ながら徐々に近づけて、適正な距離を把握してください。

⚠警告

- **揮発性引火物（シンナー、ガソリンなど）や可燃物の近くでは使用しないでください。**
- **使用中は、熱風放出ノズルに手や顔を近づけないでください。また使用直後のノズルは高温になっていますので触らないでください。**

可燃物の加熱 **（紙、木材、プラスチックなど）**	使用の際にはスイッチ「Ⅰ」に設定し、過熱対象からノズルの先端までの距離を10㎝以上はなして使用してください。 ノズル先端を上下左右に動かしながら、ゆっくり加熱してください。 1カ所を連続して加熱すると、必要以上に変形したり、発煙したりする原因になります。
非可燃物の加熱 **（金属、石、コンクリートなど）**	使用の際にはスイッチ「Ⅰ」に設定し様子を見て、状況に応じて「Ⅱ」に設定してください。 加熱対象からノズルの先端までの距離を、5㎝以上はなして使用してください。 先端を近づけすぎると、機体の温度が上昇し、故障の原因になります。

●作業例

加熱する対象物の形状や加熱部位を考慮して、ノズルを選定してください。

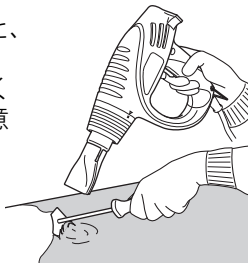
注 **使用中は、吸入口や熱風放出ノズルをふさがないでください。**

⚠注意

付属のノズルは鋭利な部分がありますので、ケースからの取出しや取付け、取りはずしの際は手袋を着用してください。

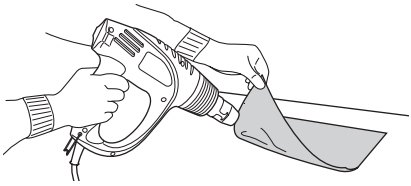
塗装のはがし

ノズル（平面）または（丸）を使って、熱風で塗料を柔らかくし、付属のスクレーパで削り取ります。
塗料を暖めすぎると、塗料が焼き付いて硬くなり、取りにくくなりますので注意してください。



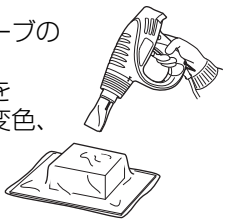
接着剤の軟化

ノズル（平面）または（丸）を使って、表面を暖めて、はがしやすくなったら、端面を持ち上げ、接着面に温風を吹き付けながら、接着剤が残らないようにゆっくりとはがしていきます。



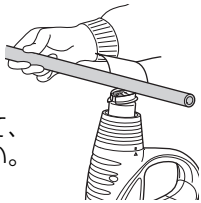
加熱包装

ノズル（平面）を使って、熱収縮フィルム、チューブの加熱包装を行います。
材料に近い位置で熱風を吹き付けると、しわや変色、破けが出ますので、距離を置いて加減を見てください。



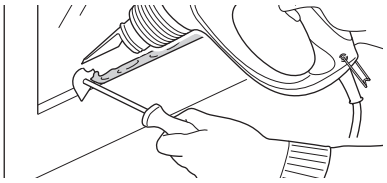
樹脂管の成形

ノズル（曲面）を使って、樹脂管の周囲を均一に暖めます。
折り曲げ等で、内径が細くなることを避けたいときは、管内に砂を入れ両端に栓をして、ゆっくり曲げてください。



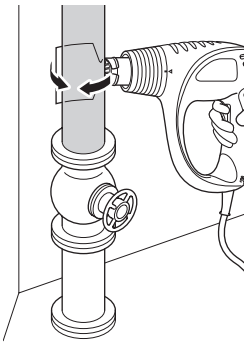
窓枠パテのはく離

ノズル（ガラス保護）を使って、熱風でパテを柔らかくして、付属のスクレーパなどでパテを取ってください。
ガラスに熱風を当て続けると、割れることがありますので、注意してください。



水道管の解凍

ノズル（曲面）を使って、凍結している部分を端から中央に向けて暖めます。
水道管をガス管と間違えないように注意してください。
水道管の連結樹脂部品を損傷しないように気をつけてください。



冷却ボタンを有効に使う

冷却ボタンを押してスイッチを引くと、約 50 ℃の温風が、それぞれのスイッチの風量で吹き出されます。
熱変形させた材料を早く硬化させたいときや、作業後に高温になったノズルを冷却するときに使用してください。

保守・点検

●取付ねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締直してください。
そのまま使用すると危険です。

⚠警告

点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●お手入れする

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●モーター部の取扱い

機体内部のモーター部は重要な部分です。吸入口からの異物の混入や、油および水が入らないよう十分に注意してください。

メ　　モ

ご修理のときは

この製品は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自身で修理をなさらないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。
ご不明のときは、下記の全国営業拠点にご相談ください。また、部品ご入用の場合や取扱いでお困りの点などについても、ご遠慮なくお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　年　月　日	製造番号(NO.)
販売店（TEL）	

全国営業拠点

■ 日立工機電動工具センターへのご用命は、下記の営業拠点にお問い合わせください。

北海道支店　TEL (011) 896−1740 (代)　〒004−0053 札幌市厚別区厚別中央 3 条 1 丁目 2 番 20 号
東北支店　TEL (022) 288−8676 (代)　〒984−0002 仙台市若林区卸町東 3 丁目 3 番 36 号
関東支店　TEL (03) 5733−0255 (代)　〒105−0011 港区芝公園 1 丁目 8 番 12 号
中部支店　TEL (052) 533−0231 (代)　〒451−0051 名古屋市西区則武新町 1 丁目 32 番 16 号
北陸支店　TEL (076) 263−4311 (代)　〒920−0058 金沢市示野中町 1 丁目 163 番
関西支店　TEL (0798) 37−2665 (代)　〒663−8243 西宮市津門大箇町 10 番 20 号
中国支店　TEL (082) 504−8282 (代)　〒730−0826 広島市中区南吉島 2 丁目 3 番 7 号
四国支店　TEL (087) 863−6761 (代)　〒760−0078 高松市今里町 1 丁目 28 番 14 号
九州支店　TEL (092) 621−5772 (代)　〒813−0062 福岡市東区松島 4 丁目 8 番 5 号

「電動工具お客様相談センター」　0120 - 208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前 9：00 ～ 午後 5：00）
電動工具ホームページ──http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社
〒108-6020 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号（品川インターシティ A 棟）
国内営業本部　TEL（03）5783 - 0626（代）

部品コード　C99207503 A